

作成日 2019年 7月 22日 (第1版)

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	アダッシュ顆粒水和剤 (プロピザミド水和剤)
会社名	シンジェンタ ジャパン株式会社
住所	〒104-6021 東京都中央区晴海 1丁目 8番 10号オフィスタワーX 21階
担当部門	HSEグループ
電話番号	03-6221-1027
FAX番号	03-6221-1050
緊急連絡先	同上

2. 危険有害性の要約

GHS 分類		
健康に対する有害性:	急性毒性(経口) 発がん性 特定標的臓器毒性(反復暴露)	区分外 区分2 区分2
環境に対する有害性	水性環境急性有害性	区分2

ラベル要素
絵表示又はシンボル:



注意喚起語:	警告
危険有害性情報:	発がんのおそれの疑い(肝臓) 長期にわたる、又は反復暴露による臓器の障害のおそれ(肝臓、甲状腺、副腎、下垂体、精巣、子宮) 水生生物に毒性

注意書き	
安全対策	使用前に取扱説明書を入手すること。 粉じん、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 保護手袋、保護衣、保護眼鏡などを着用すること。 取扱い後は手をよく洗うこと。 環境への放出は避けること。 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 指定された個人用保護具を使用すること。
救急措置	

暴露または暴露の懸念がある場合:	医師の診断/手当てを受けること。
吸入した場合:	新鮮な空気のある場所に移動させる。呼吸してなければ人工呼吸をすること。また、医師の処置を受けること。
皮膚に付着した場合:	多量の水と石鹼で洗うこと。
眼に入った場合:	水で数分間注意深く洗うこと。
飲み込んだ場合:	口をすすぐこと。
保管	施錠して保管すること。 密閉した専用容器に入れ、通気性がよく直射日光を避けて保管すること。
廃棄	内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物
化学名【一般名】	3,5-ジクロロ-N-(1,1-ジメチル-2-プロピル)ベンズアミド 【一般名:プロピザミド】
成分及び含有量	プロピザミド 50.0%
分子式	C ₁₂ H ₁₁ Cl ₂ NO
官報公示整理番号	化審法 — 安衛法 4-(7)-458
CAS 番号	23950-58-5

4. 応急措置

暴露または暴露の懸念がある場合:	医師の診断/手当てを受けること。
吸入した場合:	被災者を空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪い時は医師の診断、手当てを受けること。
皮膚に付着した場合:	汚染された着衣、靴などを速やかに脱がせる。 付着した製品を拭き取るか、あるいは水で洗い流してから石鹼を使ってよく洗い落とす。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断を受けること。
眼に入った場合:	水で数分間注意深く洗うこと。 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合:	口をすすぐこと。 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

5. 火災時の措置

消火剤	水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス
-----	---------------------

特有の危険有害性	火災によって炭素酸化物、窒素酸化物、塩化水素などのガスが発生するおそれがある。
特定の消火方法	消火作業は風上から行い、煙を吸い込まないように気を付ける。 消火後も大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
消火を行う者の保護	必要であれば自給式空気呼吸器を装着する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	漏出物取扱い時には適切な防護衣及び防護手袋などを着用する。
緊急措置	漏出区域を隔離し、標識を立てる。
環境に対する注意事項	漏出物及び回収物は河川などに流出させない。
回収・中和	漏出物、回収物及び洗浄液は回収用専用容器に入れ、関係法規及び地方自治体の基準に従って廃棄する。
二次災害の防止策	吸収性材料あるいはシートを用いて漏出の拡散を防止する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	「8.暴露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
局所排気・全体排気	「8.暴露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体排気を行う。
安全取扱い注意事項	吸い込んだり、眼や皮膚に接触しないように保護衣、保護眼鏡等の適切な防護具を着用する。 取扱い場所の近くには、手洗い、洗眼などの設備を設け、取扱い後に手、顔などをよく洗う。 使用する際に飲食及び喫煙をしない。 環境への放出を避ける。
保管	
技術的対策	特になし
適切な保管条件	施錠して保管すること。 食物、飼料などを離して保管する。 直射日光を避け、涼しく換気のいい場所に保管する。 子供の手の届かないところに保管する。
安全な容器包装材料	データなし

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度	データなし
------	-------

許容濃度	データなし
日本産業衛生学会	設定されていない
ACGIH	設定されていない
設備対策	この物質を貯蔵ないし取扱う場所には洗眼器と安全シャワーを設置する。 特別な換気要求事項は無い。
保護具	
呼吸器防護具	適切な呼吸器保護具を着用する。
手の保護具	塩化ビニル製の保護手袋を着用する。
眼の保護具	眼の保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具	洗濯可能な帽子及び長袖作業衣を着用する。
衛生対策	取扱い後はよく手を洗う。 保護具は定期的に点検する。

9. 物理的及び化学的性質

物理化学的状態	
臭い	データなし
形状	白色顆粒
pH	6.5～8.0
融点	データなし
沸点	データなし
蒸気圧	<0.001 hPa(25°C)
引火点	データなし
爆発範囲	データなし
比重	データなし
溶解度	水にわずかにあり
オクタノール/水分配係数	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性、化学的安定性	通常の取扱い条件下では安定。
危険有害反応可能性	重合しにくい。
避けるべき条件	直射日光が当たる場所での長期保管は避けること。
混触危険物質	強酸、強アルカリ剤
危険有害な分解生成物	乾燥状態になるまで加熱しない限り、分解しにくい。 それ以上加熱すると、一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物及びフッ化水素などのガスが発生することがある。

11. 有害性情報

急性毒性	経口 LD ₅₀ (ラット)	>5,000 mg/kg
	経皮 LD ₅₀ (ラット)	>2,000 mg/kg
皮膚腐食性・刺激性	皮膚刺激性 ウサギ	刺激性なし
眼に対する重篤な損傷	刺激性 ウサギ	刺激性なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	皮膚感作性 モルモット	感作性なし
生殖細胞変異原性	データ不足のため分類できない	
発がん性	データ不足のため分類できないが、以下のことから区分2とした プロピザミド: マウス:10mg/kg/day 以上の投与量で2年後に肝がんを引き起こす。 ラット:50mg/kg/day 以上の投与量で肝臓組織構造及び機能に影響を及ぼす。	
生殖毒性	データ不足のため分類できない。	
特定標的臓器・全身毒性 (単回暴露)	データ不足のため分類できない。	
特定標的臓器・全身毒性 (反復暴露)	データ不足のため分類できないが、以下のことから区分2とした。 プロピザミド 動物試験において肝臓、甲状腺、副腎、下垂体、精巣及び子宮が特定標的臓器とされている。これらへの影響は区分2に該当する。	
呼吸性呼吸器有害性	データ不足のため分類できない。	

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性	コイ LC ₅₀ (96hr)	335.9 mg/L
	オオミジンコ EC ₅₀ (48hr)	>1,000 mg/L
	淡水緑藻 ErC ₅₀ (72hr)	8.51 mg/L
水生環境慢性有害性	データ不足のため分類できない。	

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	関係法規ならびに地方自治体の基準に従って廃棄する。 廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルの低い状態にする。
汚染容器及び包装	空容器は廃棄前に3回洗浄する。 空容器は洗浄してリサイクルするか、リサイクルしない場合は関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処理を行う。 空容器などの処理は関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国際規制	
海上規制情報	クラス9
航空規制情報	クラス9
国連番号	3077
海洋汚染物質	該当する
国内規制	
陸上規制情報	特段の規制なし
海上規制情報	特段の規制なし
航空規制情報	特段の規制なし
特別安全対策	輸送に際しては直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れの無いように積み込み、荷崩れの防止を確実にこなう。

15. 適用法令

農薬取締法	登録番号 第 24218 号
労働安全衛生法	該当なし
PRTR 法	プロピザミド:1-162 ドデシル硫酸ナトリウム:1-275
水質汚濁防止法	プロピザミド:政令第3条の3第31号

16. その他の情報

記載内容の取扱い	<p>製品安全データシートは、化学製品を安全に取扱うための参考資料として、 当該化学製品を取扱う事業者に提供されるものであって、安全を保証するものではありません。また、ここに記載された数値は規格値や品質を保証する数値ではありません。</p> <p>この製品安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、本品(当該製品)に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。また、記載内容は当該製品の一般的な取扱いについて記載したものです。従って、当該製品を取扱う事業者は、個々の取扱い等の目的への適合性を判断し、この安全データシートや製品ラベルに記載のものを含め、実状に応じたあらゆる適切な予備的措置を講じてください。</p> <p>当社のいかなる保証違反においての責任は、製品の交換又は購入額の払い戻しに限られます。当該製品を取扱う事業者が、上記の適切な予備的措置を講じなかった場合、シンジェンタは責任を負いません。</p>						
問合せ先	<table> <tr> <td>担当部門</td> <td>電話番号</td> </tr> <tr> <td>HSEグループ</td> <td>03-6221-1027</td> </tr> <tr> <td>サプライチェーン</td> <td>03-6221-3805</td> </tr> </table>	担当部門	電話番号	HSEグループ	03-6221-1027	サプライチェーン	03-6221-3805
担当部門	電話番号						
HSEグループ	03-6221-1027						
サプライチェーン	03-6221-3805						

中毒の緊急問合せ先 財団法人 日本中毒情報センター

中毒 110 番	一般市民向け受信相談 (情報料無料)	医療機関専用有料電話 (1 件につき 2000 円)
大阪 (365 日、24 時間)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365 日、9-21 時)	029-852-9999	029-851-9999